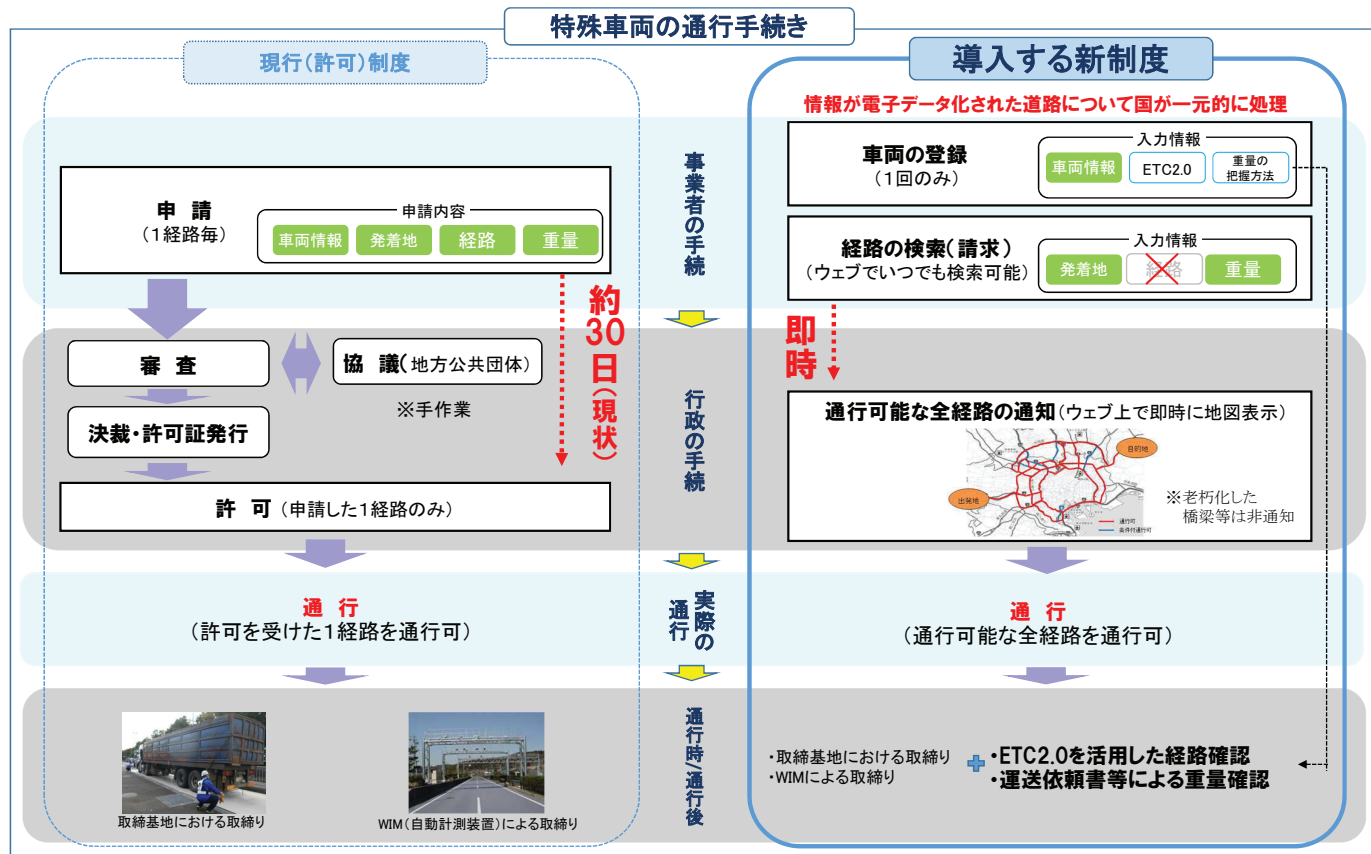


デジタル化の推進による新たな特殊車両通行制度の導入



新たな確認制度の手数料について

登録の手数料

申請1件(1台)につき 5,000円 (5年間有効)

確認の手数料

確認1件につき 600円

※2地点間の主経路及び代替経路(渡り線含む)(双方向)を同時に確認。

○申請者の多様なニーズに対応するため、検索範囲を限定した確認方法にも対応

【検索範囲を都道府県内に限定して確認する場合】

確認1件につき 400円 (1都道府県あたり)

※都道府県内の主要道路すべてを一括して検索・確認。(主要道路=重要物流道路・大型車誘導区間)  
※連接する都道府県を同時に確認する場合、5県目からは300円/県、15県目からは200円/県)

【一度確認した経路に追加して経路を確認する場合】 (※目的地や経由地の追加等を想定)

確認1件につき 100円 (経路延長10kmまで)

※延長が10kmを超える場合は、10kmごとに100円

# 通行可能経路の確認方法について

通行可能経路の確認方法は、①経路検索 と ②マップ検索(都道府県単位) があり、利用者の通行形態に応じて選択可能。  
さらに、一度確認した通行可能経路に追加して、経路を確認することも可能。

確認方法	内容	基本的な検索	追加的な検索(手数料は別途)
経路検索*	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 出発地から目的地までの <b>主経路</b> と <b>代替経路</b> (それぞれ双方向)を確認</li> <li>○ 主経路・代替経路をつなぐ <b>渡り線</b>(双方向)もあわせて確認</li> </ul>		
マップ検索* (都道府県単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 出発地、目的地を含む <b>都道府県内の道路網</b>を確認</li> </ul>		

※ いずれも一年間有効とし、中間部分(ラストマイル以外)は、主要道路(重要物流道路・大型車誘導区間)を確認

## 特殊車両通行制度の比較

新たな確認制度は、現行許可制度と比較して、**使い勝手が良い(早い、簡単、便利)手続き** となっている。  
現行許可制度 1経路 200円 ⇒ 新たな確認制度 1件(主経路・代替路・渡り線) 600円

### 現行許可制度

- 審査に時間がかかる  
[申請から許可まで約30日※]
- 申請手続きが煩雑  
[申請者が経路を細かく指定]  
[申請の都度、車両諸元を入力]
- 許可経路が固定的  
[1経路(片方向)ごとに許可]



- すべての道路、すべての車両に対応

許可の手数料  
1経路につき 200円  
(道路管理者が複数にまたがる場合)

※令和元年度実績

### 新たな確認制度

- **早い**  
[オンラインシステムで即時に確認]
- **簡単**  
[システムが自動的に経路を検索]  
[車両登録は初めの一回だけ]
- **便利**  
[複数経路(双方向)を一度に確認]



※道路事情に応じて柔軟な経路選択を可能に

- 情報が電子データ化された道路、登録基準値内の重量・寸法の車両に対応

確認の手数料  
1確認につき 600円  
(基本検索の場合。別途、登録手数料が必要)